全ての個人のお客さまを対象としたICキャッシュカードの発行

お客さまを偽造キャッシュカード犯罪からお守りします

普通預金の預金者を対象にICキャッシュカードを発行します。

株式会社みずほ銀行は、偽造キャッシュカード犯罪抑制のため、平成 17 年 3 月より普通預金の全てのお客さまを対象に、偽造が困難な I C キャッシュカードの発行を開始します。

本年8月より取扱を開始した「みずほマイレージクラブカード」についても、キャッシュカード機能のICカード化を行ないます。

ATMによる1日あたりの支払限度額が自由に設定ができるようになります。

セキュリティサービス強化の観点から、来年上期中にATMによる1日あたりの支払限度額を 自由に設定できるサービスを開始します。

みずほ銀行はキャッシュカードを保有する全てのお客さまに対し、各々のニーズに合わせた安全性を提供してまいります。

【みずほICキャッシュカードの特長】

全国銀行協会制定のICキャッシュカード標準仕様に基づくキャッシュカード機能のほか、振込先情報保持機能()を標準搭載します。

()過去にお取り扱いさせていただいた振込先を記憶し、反復してお振込みを行う際の入力を簡単にする機能 クレジットカード一体型キャッシュカードであるみずほマイレージクラブカードのICチップには、キャッシュカード機能、クレジットカード機能の双方を搭載します。

ご利用いただくATMにより、1日あたりの支払限度額を下記の通り制限します。

- ・ ICキャッシュカード対応のATMによる取引・・・1日あたり500万円まで(現状どおり)。
- ・ 磁気キャッシュカード対応の当行ATMおよび他行ATMによる取引・・・1 日あたり 50 万円まで。

上記 1 日あたりの支払限度額を自由に設定できるサービスが開始すれば、磁気キャッシュカード対応 A T M による支払限度額を 0 円に設定することで、偽造キャシュカード犯罪に対抗することが可能となります。

以 上